

「第3回豊岡市消防操法大会」を実施 ～消防技術の向上と士気の高揚を図る～

各団から選ばれた選手たちが、小型ポンプ操法や、ポンプ車操法の技術などを競い合う「豊岡市消防操法大会」を実施する。この大会は、3年に1回実施しているもので、2013年、2016年に続いて3回目の実施である。

1 目的

市内の6つの消防団の相互交流による消防技術の向上と士気の高揚を図り、消防活動の充実発展を目指す。

2 日時

7月28日（日） 午前8時～

3 場所

兵庫県但馬広域防災拠点施設（コウノトリ但馬空港 西側）

4 競技および審査方法

(1) 競技

ア 小型ポンプ操法

- (ア) 出場隊員
4人（指揮者、1番員、2番員、3番員）
- (イ) 競技形態
20mホース3本をつなぎ合わせ、ホース1線による放水を行う。
- (ウ) 基準時間（標的を倒すまでの時間）
45秒

イ ポンプ車操法

- (ア) 出場隊員
5人（指揮者、1番員、2番員、3番員、4番員）
- (イ) 競技形態
ポンプ車右側放水口から20mホース3本をつなぎ合わせ、第1線放水を行う。
その後、車両左側放水口から、さらにホース3本をつなぎ合わせ第2線放水を行う。
- (ウ) 基準時間（標的を倒すまでの時間）
 - a 第1線 55秒
 - b 第2線 65秒

(2) 審査

審査員による採点とタイム得点の合計点で順位を競う。操法要領および審査要領は、第26回全国消防操法大会に準じる。

ア 審査項目

- (ア) 各隊員の操作要領、行動、動作全般
- (イ) 放水により標的を倒すまでの所要時間

イ 審査の要点

「規律、節度」「敏しょう性」「確実な動作」「安全性」「チームワーク」等

5 出場隊

(1) 小型ポンプ操法

竹野消防団、日高消防団、出石消防団 （計 3 チーム）

(2) ポンプ車操法

豊岡消防団、城崎消防団、竹野消防団、日高消防団、出石消防団、但東消防団
(計 6 チーム)

6 その他

(1) 大会は少雨決行とし、中止する場合は午前 6 時に現地で判断する。

ただし、当日の午前 6 時において兵庫県北部に気象に関する警報が発表されている場合、または震度 4 以上の地震が発生している場合は自動的に大会を中止する。

(2) 過去の優勝チーム

	第 1 回 (2013 年)	第 2 回 (2016 年)
小型ポンプ操法の部	日高消防団	日高消防団
ポンプ車操法の部	出石消防団	日高消防団

《前回(第 2 回大会)の様子》



〔問合せ〕 豊岡市政策調整部防災課 TEL0796-23-1111 (内線 2191)